

1 月定例教育委員会会議録

- 1 開催日時 令和6年1月24日（水）14時53分～15時57分
- 2 開催場所 武雄市役所 4階会議室
- 3 出席者名 教 育 長：松尾教育長
教育委員：大庭教育長職務代理者、馬場委員、牟田委員、田中委員、大渡委員、山口委員、井手委員、野田委員、松尾委員
事 務 局：古賀こども教育部長、諸岡こども教育部理事、木村教育総務課長、古田こども未来課長、徳永こども未来課参事、小川学校教育課長、真崎学校教育課参事、石橋新しい学校づくり課長、朝長生涯学習課長、宮原文化課長、井手新文化交流拠点整備室長、樋渡文化課主幹、溝上図書館長、草津教育総務課長代理
- 4 傍聴者数 なし
- 5 報道関係者 なし
- 6 議事録署名人の指名 【松尾委員を指名】
- 7 前回会議録の承認 令和6年12月定例教育委員会会議録
- 8 (1)教育長の報告
 - 1 はじめに
 - ・令和6年度能登半島地震（新聞記事）
 - ・大谷翔平選手からのグローブが各小学校へ（1/18）（裏面）
 - ・第70回全国文化財防火デーの火災防御訓練（武雄温泉楼門及び旅館街一帯）1/26
 - ・雄武町からのホタテを使った学校給食の献立（1/30～3月）
 - ・武雄スポーツフェスタ2023表彰式・第64回郡市対抗県内一周駅伝大会結団式2/2
 - ・雄武町との児童交流 出発式：2/3（土）AM4：50～ 帰着式：2/7（水）PM7：00～
 - 2 令和6年度政府予算案（主なもの）
 - ・小学校高学年の教科担任制の推進+1900人（令和7年度分を1年前倒し）
 - ・学習者用デジタル教科書普及促進事業：全小・中学校に英語、半数に算数・数学
 - ・部活動の地域連携や地域スポーツ・文化クラブ活動移行に向けた環境の整備
 - ・小学校における35人学級の推進 令和6年度：第5学年まで 県単独で第6学年？
 - 3 令和6年度の学級数（1月10日の事前報告数、比較はR5.5.1現在）
 - ・小学校：通常102（－2） 特支44（＋1） 計146（－1） 児童数2,513（－90）
 - ・中学校：通常 36（0） 特支18（＋2） 計 54（＋2） 生徒数1,294（＋72）
小中計3,807（－18）

4 今後の公開授業

- ・ 1/24 武雄北中：「個別最適な学び」「協働的な学び」教育実践研究事業
- ・ 2/1 川登中：リーディングDXスクール事業（生成AIパイロット校）
- ・ 2/8：武雄小・武雄中：リーディングDXスクール事業

5 その他

- ・ 1/27～2/25：佐賀の乱150年企画展「佐賀の沸騰 武雄の葛藤～出兵か、拒絶か～」
- ・ 2/16：市連Pとの教育懇談会
- ・ 2/16～2/18：第64回郡市対抗県内一周駅伝大会
- ・ 2/21：こども教育会議（ヤングケアラーについて）
- ・ 3/17：北方町文化発表会第40回記念事業 大江裕&坂本冬休みジョイントコンサート
- ・ 今年度の教育委員会予定：臨時1/24 定例2/21 臨時2/28 定例3/21

9 議 事【公開】

(1) 提出議案

- 第32号議案 武雄市学校産業医の委嘱について
- 第33号議案 武雄市学校歯科医の委嘱について
- 第34号議案 武雄市学校歯科医の委嘱について
- 第35号議案 文化財指定の諮問について

(2) 報告事項

- ①図書館の選書について
- ②各課等からの行事報告

10 議 事【非公開】

(1) 提出議案

- 第36号議案 武雄市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 第37号議案 武雄市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

11 次回開催日程について

12 その他

13 閉会

14 会議録

午後2時53分 開会

○教育長職務代理者

皆さんこんにちは。外の積雪とか冬景色で少し気持ちは新鮮な感動もしますが、私にとってみたら少々体、身にしみるような寒さではございます。皆さんはいかがでしょう。後でまた教育長さんもいろんな御挨拶とかあられるかと思しますので、今年もよろしくお願ひしますということで、1月の定例教育委員会をただいまより始めさせていただきます。よろしくお願ひします。

議事録署名人の指名ということで、1月は松尾委員さんになっておりますので、よろしくお願ひしておきます。

それでは、教育長さんより非公開の議決についてお願ひいたします。

○教育長

では、本体資料の式次第を見ていただきたいんですが、6番の議事の非公開ということで、提出議案2件について、公にできないものという理由によりまして非公開で進めていきたいと思っております。賛成の委員の皆様、挙手をお願いします〔賛成者挙手〕。

ありがとうございます。

では、6番の提出議案2件については非公開で進めていきます。

○教育長職務代理者

ありがとうございます。

では、3番、前回会議録の承認ということで、12月の会議録承認、事前にお渡しされておりましたので、修正、または確認等ありましたら挙手の上お願ひします。A委員さん。

○A委員

10ページの私の発言のところで、5行目の「医療的ケア児は困難な状況ではあります」となっているんですけども、医療的ケア児「の受入れ」を入れていただきたいと思ひます。

○教育長職務代理者

10ページですね。

今の件はよかったですでしょうか。

○教育総務課長

はい、分かりました。

○A委員

あともう一ついいですか。

○教育長職務代理者

お願ひします。

○A委員

すみません、その下の8行目のところですが、
「現状だったら訪問看護師だったり、
そういった形での協力を得たりとか」と言っているんですけども、
「訪問看護師というような形での外部協力を得たり」という形に変えていただきたいなと思います。

○教育長職務代理者

外部協力を得たりということですね。

○A委員

はい、すみません。

意味合いが伝わりにくいかなと思ってですね。すみません、よろしくお願いします。

○教育長職務代理者

ありがとうございます。

ほかにございませつか。執行部のほうからもよろしいですね〔「なし」と声あり〕。

それでは、前回会議録の承認を取ってまいります。

12月の会議録の承認について、承認される委員さんは挙手をお願いいたします〔賛成者挙手〕。

ありがとうございます。

それでは、4番目、教育長の報告ということで、別紙のほうで説明をお願いいたします。

○教育長

では、両面印刷の2枚ですね。1枚は新聞記事ということで資料を作っております。

先ほど大庭先生からもありましたように、昨日からの雪ですね、いろいろ大変だったと思います。武雄市内の学校は、この雪の対応で、山内町内の小・中学校と、そして武雄中学校、この学校が10時登校ということで、2時間の繰下げ登校で対応しました。あとの学校は平常どおりということでした。

今日、先ほどまで武雄北中の公開授業に行っていましたけれども、ある地区は下りてこられなかったということで子どもたちが来ていない状況でございました。もう一回ぐらいあるのかなと思っておりますけれども、これぐらいで済んだからよかったのかなと思っています。

では、いつもの資料ですが、正月早々本当に大変な大きな地震があったところです。今日は24日ですから、24日が過ぎたというところですが、最初はなかなか状況が分からなかったのですが、分かってくると、寒さの中で避難生活をされている方は本当に大変だろうなと思っています。

2枚目に新聞記事を載せています。これは現地の新聞記事でございまして、北國新聞、「ほっこく」と読むそうです。金沢市にある新聞社ですが、ちょっとこちらでは記事にならないような内容も載っておりますが、特に裏のほうには中学生が400人程度避難して勉強を始めるということで、本当にまだ学校に行けていない子どもたちもたくさんいらっしゃると思いますけれども、学校に普通に行けることがどんなに幸せなことかと思っています。

そういったことで、8年前の熊本地震、そして13年前の東日本、そして29年前に阪神淡路と

ということで、やっぱり地震が多い国だなと思っているところです。

2番目に大谷選手からのグローブということで、全国の小学校に寄附がありましたけれども、武雄にも18日に来まして、その日のうちに学校に届けました。その裏面に載せているのが大谷選手からのメッセージということで、こういう手紙がついてきたところです。各学校で紹介をされているんじゃないかならうかと思っています。私もちょっと見せてもらいましたけれども、非常に軽いグローブでした。

今週金曜日には第70回目の文化財防火デーということで、楼門一帯で火災防御訓練を行います。昨年もでしたけれども、1月26日前後というのは本当に寒くなる時期だなということを思っているところです。

雄武町から1,000キロのホタテが来週ぐらい武雄に届くことになって、1月30日から3月にかけて、1つの学校で大体3回ぐらいに分けてホタテの献立の給食があります。1月30、31日、ここからスタートして、あとは2月ということになって、そして3月卒業式前までにとということで、献立表を見ていただければ、ホタテのグラタンとか、そういったメニューが載っているかと思います。

そして、本当は昨日行う予定でしたけれども、スポーツフェスタの表彰式と郡市対抗県内一周駅伝大会の結団式ということで、昨日の夜行う予定でしたけれども、雪のために2月2日に延期になりました。

そして、いよいよ雄武町の交流が始まります。先ほどの雄武町からのホタテについては、この交流のときにしっかりお礼を言っていきたいと思っております。11人交流団の子どもたちがおりますけれども、そのうちの6名の子どもたち、半分ちょっとですけれども、ホタテを事前に食べていくと。ほかの子どもたちは帰ってきてからしかメニューはないということで、半分ぐらいの子どもたちはホタテを1回食べてから交流に行くということになっています。

それで、2月3日は出発式が4時半集合の4時50分と、昨年までよりも非常に早くなっています。帰着は今までと変わりませんが、そういう日程で進めていきたいと思っています。

大きな2番目ですが、令和6年度の教育関係の政府予算案ですが、一番小・中学校関係で目立っているのは、小学校の高学年の教科担任制を推進していくということで、大体1年間に950人を措置して、950人をずっと増やしていくということでしたけれども、働き方改革とか、いろんな理由をつけて、7年度分を前倒して、2倍ですね、950人の2年分を一気につけるとということで予算が上がっているところです。

そしてデジタル教科書は、今年と同じように、英語を全小・中学校に、そして半数の学校に算数、数学をとということになっています。

35人学級は、令和6年度は国の措置で5年生までということで、6年生が佐賀県の単独でなるかどうかは、県議会で審議されて、大体ここ3年ぐらいずっと国よりも1年先に行っている傾向がありますので、6年生になるんじゃないかなと思っています。

子どもたちの数ですけれども、学校の児童・生徒数とか学級数は、1月10日に毎年報告をして大体数が決まっています。それから、転出・入があったり、県立中学校に行ったり、私立中学校に行ったりということでいろいろ数が動きますけれども、そして学校は5月1日で数が確定するというところで動いています。

1月10日に報告をしまして、小学校は通常学級が2クラス減の102学級、特別支援学級は1増の44学級、全体で146学級のマイナス1クラスですね。たったマイナス1クラスではありますけれども、子どもの数は90人減ります。90人ですから、30人ぐらいの学級として3クラスぐらいが減るんですけれども、学級としてはマイナス1と。

中学校はそこにあるように、プラス2学級ということで54人、生徒数は1,294人で、今年よりも72名増ということで進んでいますけれども、この72名は、今日県立中学校の合格発表がっておりますけれども、県立中とか私立の中学校に行くのは例年武雄市で50人ぐらいおりますので、これから50人を引いてもプラスということで、中学校は減りませんが、小学校は大幅に減ってくる状況です。そしてあと何年後はその減った小学生が上がってきますので、中学校も減る時期が来るということになります。

今後の公開授業ですが、一番最初、24日、今日、今は授業研究会の時間になっていますけれども、今日市の指定であります「個別最適な学び」「協働的な学び」の教育実践研究事業の公開授業ということで今行われているところです。

2月1日は案内が来ておりますけれども、川登中学校の生成A Iパイロット校としての公開授業。

そして2月8日、武雄小、武雄中学校の2回目のリーディングDXスクール事業の公開授業ということで、小学校と中学校同日ですけれども、少し時間をずらして設定をされるんじゃないかならうかと思っています。

そのほかのところですが、これもパンフレットがありますけれども、佐賀の乱から150年がたちまして、その記念した企画展ということで、「佐賀の沸騰 武雄の葛藤」ということで開かれます。

先日、花島で範蔵まつりがありましたけれども、この山口尚芳さんが佐賀の乱で武雄を救うために出兵するのか、拒否するのかということで非常に苦しい判断をされたということです。

16日、一応市連Pとの教育懇談会が開かれる予定です。

そして先ほど言いました県内一周駅伝が2月16日から18日の3日間ということです。

21日は今年度最後のこども教育会議がありまして、今回はヤングケアラーについての話題、課題ということで話し合われるということ聞いています。

3月17日は御存じだと思いますけれども、北方町文化発表会の第40回記念事業として、大江裕さん、坂本冬休みさんですね、物まねをされる方ですけれども、ジョイントコンサートがあります。40回の発表は、二、三年前が第40回だったそうです。今年開かれましたけれど

も、今年は42回だったそうですけれども、40回の頃、企画をしていたんですけれども、水害とかコロナとかでずっと延び延びになって、40回は過ぎていきますけれども、名称は40回の記念事業ということでタイトルにされています。

今年度の教育委員会、これからですけれども、今日、この後臨時教育委員会、そして定例が21日、臨時が2月28日、そして最後が定例の3月21日ということで進めていく予定であります。以上です。

○教育長職務代理者

ありがとうございます。

教育長さんからたくさん報告等いただきましたけど、教育委員さんのほうから何か御質問等ございませんでしょうか。B委員さん。

○OB委員

小学生が減っていくという現状が出ていると思うんですけど、私も分校のことが自分の近くで起きていることでもあり、すごく気になっていて、ほかの分校はちょっと分からないですけど、犬走分校が来年は1年生が1人、2年生が1人という状況なんですね。今後も爆発的に増えることは多分ないだろうと見込まれていて、今後そのまま、今まで1、1ということはなかったと思うんですよ。なので、親御さんたちも不安を抱えていらっしゃるんですけど、本当に生かす面がいっぱいある反面、触れ合いの機会は二、三人だと、今も3人ですけど、数に勝るところはないというところもやっぱりあるので、今後、山内にある3校の分校のことをどう捉えられているのかなというのが、もし今後の計画とかが何かあればお願いします。

○教育長職務代理者

今の件で。

○教育長

まだ具体的に、いつからどうするというのはしておりません。小学校と中学校とは地域における学校の役割は若干違いますので、小学校には、地域の拠点的なところがあります。子どもが教育的にいいのかどうかということも考えていかななくてはならないこともあると思います。

ただ、今後は、考えていかななくてはならない課題だと思っています。

○教育長職務代理者

よろしいですか。

○OB委員

はい。

○教育長職務代理者

しかしながら、すみません、1つお願いしたいと思うんですが、「はじめに」の最後の雄武町との児童交流、もう決定していることをどうこうじゃなくて、私も行かせていただいたり、

C委員さん等も長く経験していて、行かせていただいた経緯がありまして、規約とか、決まり事があるのであればちょっと教えていただきたいことと、将来的にずっと続くというお考えであれば、今後引率団長というのはどうなっていくのか、少しお聞かせいただければありがたいです。教育委員が行くように決まっているのかどうか、何か決まりがあったのですかね。もしよかったら教えてください。

○生涯学習課長

これまで教育委員さんであるとか、また、教育長も何回か行ったことがあるかと思います。基本的にはその職に就いている方をお願いをしているという経緯がございます。

今後についても、基本的には教育委員の皆さんの中からお願いをしていきたいなと思っていますし、この交流事業についても雄武町のほうもかなり待っていらっしゃるということもありますし、せっかくの機会で、武雄の子どもたちもこういう機会はありませんので、これについては今後も続けていきたいと考えております。

○教育長職務代理者

司会しながらの御質問で失礼したかも分かりませんが、質問させていただきました。

言われるように、今後ずっと続くということで、今後教育委員さんは教育長さんを含めて5人になるという形では、私のような高齢者ではなかなかあの冬の寒さ、引率を含めて厳しくなる中で、教育委員さんが限られてきたりとか、それにも一般からでも、または、市の職員さんのほうから、二、三日課長さん、部長さんが空けるといのは厳しいのかもしれませんが、そういうのも将来は考えていくと。取りやめになるということであれば今回でもいいでしょうけど、ずっと続くのであれば、そういうのも将来的には考えていただいていたほうがいいかなと思いました。すみません。多く言いました。お願いします。

○生涯学習課長

これまでも団長で部長クラスが行ったりしております。

ただ、役職等、公的な身分がないときの出張の取扱いというのが、何かあったときの保障がこちらとしては非常に厳しいところがございますので、今回の教育委員会の定数見直しの中で、ちょっとまたそこは御意見、今回のを踏まえまして、今後につきましては反映させていただきます。

○教育長職務代理者

ありがとうございます。すみません、急にお聞きしまして。

ほかに教育委員さん方、教育長さんのお話のほうはいいですね〔「なし」と声あり〕。

それでは、先に進めさせていただきます。

5番目、公開のほうの議事に入ってまいります。議案が4つございますが、33号議案と34号議案につきましては、歯科医の委嘱についてということで内容が一緒のようなことですので、説明は一緒に受けまして、その後、採決という形で別々の採決でいきたいと思っております。

それでは、資料はまず2ページになります。

第32号議案 武雄市学校産業医の委嘱についてということで説明をお願いいたします。お願いいたします。

○学校教育課長

第32号議案についてです。武雄杵島地区医師会より推薦を受けた御船が丘小学校への貝原良太先生、貝原医院様を武雄市学校産業医に委嘱したいので、教育委員会の議決を求めたいと思います。

委嘱年月日は6年4月1日からです。

理由としましては、50人以上の教職員が勤務する学校には学校産業医を配置することとされており、御船が丘小学校が該当校となるため、武雄市学校産業医を委嘱したいという理由です。

以上です。

○教育長職務代理者

ありがとうございます。説明いただきました。

それでは、ここで質問ということはないと思いますので、採決を採ってまいります。

第32号議案 武雄市学校産業医の委嘱について、承認をされる教育委員さん、挙手をお願いいたします〔賛成者挙手〕。

ありがとうございます。承認されました。

それでは、第33号議案、第34号議案 武雄市学校歯科医の委嘱について、一緒に説明をお願いいたします。

○学校教育課長

続けて説明します。

武雄杵島地区歯科医師会より推薦を受けた武雄小学校への長田先生、それから、朝日小学校への清本先生を6年4月1日から武雄市学校歯科医に委嘱したいので、教育委員会の議決をお願いしたいと思います。

理由としましては、前任者の辞退申出により、武雄市学校歯科医を委嘱したいということです。

以上です。よろしく申し上げます。

○教育長職務代理者

33号議案、34号議案、提案理由については、前任者の辞退ということでの説明でございました。

それでは、それぞれで採決を採ってまいります。

まず、第33号議案 武雄市学校歯科医の委嘱について、承認の委員さんの挙手をお願いいたします〔賛成者挙手〕。

全員賛成ということで、続いて、第34号議案、同じですが、武雄市学校歯科医の委嘱につい

て、朝日小学校です。賛成の委員さん挙手をお願いいたします〔賛成者挙手〕。

全員賛成ということで、よろしくをお願いいたします。

もう1議案ございます。5ページになります。

第35号議案 文化財指定の諮問についてということで御説明をお願いいたします。

○文化課長

第35号議案についてですけれども、武雄市重要文化財の指定候補として、武雄市が所蔵する樋口家蔵含珠焼（がんじゅやき）等、14点がございます。

指定に当たりましては、武雄市文化財保護条例の第4条第3項の規定によりまして、提案理由のとおり、文化財保護審議会へ諮問する必要がございますので、そのため、この諮問について議決をお願いするものでございます。

次のページには指定の理由書をつけておりますけれども、含珠焼について、文化財担当から御説明をさせていただきたいと思っております。

○教育長職務代理人

お願いします。

○文化課主幹

それでは、文化課文化財係の樋渡から説明いたします。

資料の6ページの武雄市重要文化財指定理由書及び9ページの含珠焼の写真を御覧ください。

文化財の種別としましては歴史資料、名称は樋口家蔵含珠焼等一括で武雄市図書館・歴史資料館で管理を行っております。

本資料につきましては、14点の資料で構成されております。

製作年代は明治後半で、西川登町小田志出身の樋口治實という人物が含珠焼を生み出しております。

この含珠焼は、蛍手と呼ばれる技法にさらに改良を加えまして、複雑で繊細な文様表現を可能にしたものです。この含珠焼は、国内外の博覧会などにも出品され、非常に高く評価をされておりますが、製造期間が極めて短く、徹底した品質管理が行われたため、残存数が極めて少なく、幻の焼き物と言われております。

洗練された技術の高さ、そして希少性といった技術的な価値、あと江戸から明治の過渡期に焼き物の生産の環境が劇的に変化する中で、いち早く特許という新しい制度を活用して付加価値を高め、現在に通ずる販売戦略を持って販売を行ったことを示す歴史的資料としての価値観、あと樋口家の直系子孫から寄贈されたという出どころの確かさ、こういったところを踏まえて、江戸時代から現代に至るまで続く焼き物の産地である武雄の近代窯業史を語る上で欠かすことができない歴史資料として、文化財指定について文化財保護審議会に諮問を行うように御検討いただきたいと思いますと思っておりますので、よろしくをお願いいたします。

説明は以上になります。

○教育長職務代理者

非常に専門的な樋渡さんから聞いていると、いつもテレビでばかりじゃなくて、説得力があつて。

今御説明いただきました第35号議案の文化財指定あたりで何かお尋ねしたい教育委員さん方、前もって勉強された方もおられると思いますが、おいでになりませんか。

1つ、これは作品とかは展示されることというのは近々あるんですか、お願いします。

○文化課主幹

この資料については、近々ではないですけども、寄贈をされたときに一度公開、企画展示をしたり、武雄の焼き物を使って行う際には、この焼き物は必ず展示をすることになるようなすばらしい逸品になっております。

○教育長職務代理者

ありがとうございます。

委員さん方よかったですか。何でもお尋ねください。

○OD委員

そういうのがあるというのは聞いたりしていたんですけど、実際に見たりしていなかったの
で、今から関心を持って見に行きたいと思います。

○教育長職務代理者

それでは、採決を採ってまいります。

第35号議案 文化財指定の諮問について、御承認の教育委員さん挙手をお願いいたします
〔賛成者挙手〕。

ありがとうございます。また一つ武雄の宝物が増えたと思います。

それでは、報告事項に移っていきます。

まず、図書館の選書についてということで、事前にお配りされていましたが、10ページから
掲示されておりますが、何かこのことについて御質問なり、補足なりございましたら、挙手
の上お願いいたします。毎回毎回数多くの新しい本が入ってきておりますけど、よかったですか。
補足とかないですかね。お願いします。

○図書館・歴史資料館長

特段補足じゃございません。どういう形で決めているかというのを再度ですね。

○教育長職務代理者

お願いします。

○図書館・歴史資料館長

図書館の本の選書については、直接扱っている司書が選書するという決まりになっています。
ということで、うちのほうには現在アルバイトまで含め、司書が十七、八名います。それで、
今22種類に分類していますので、それぞれ1人、2人担当を決めまして、その担当からこうい

う本を入れたいと上がってきたやつを、ベテラン司書を中心とした4名の司書で選書会議を開いて、これを入れましょうと決めて、最終的に私のほうで決済して決定して、教育長へ報告しているという流れで、選書については全て司書のほうで行っておりますので、よろしく御理解くださいというお話です。

○教育長職務代理者

すみません。私が勉強不足で、ちょっとそちらに回しまして申し訳ありません。

委員さん方よろしいですか。どうぞ、A委員さん。

○A委員

それに関してなんですけど、市民とかのほうから、こういう本を図書館に入れてほしいとか、そういう要望とかの対応とかはどうなっているのでしょうか。

○図書館・歴史資料館長

おっしゃるとおり、市民さんに限らず、武雄のほうでは県民というくくりでしてしまっていて、リクエストという制度がございます。ですから、こういう本が欲しいということがあれば、それも踏まえて選書会議で決めます。

ただし、どうしてもあなたしか読まないでしょうというような厚い専門書とか希望があったりすると、ちょっとそれは該当しませんけど、一般的に、ああ、これはいいなというリクエストがあれば、できるだけ優先的に入れるように心がけております。そういう制度がございます。

○A委員

そしたら、図書館のほうにそういう申請書みたいなのが……

○図書館・歴史資料館長

あります。ちゃんと申出書がございますので、ぜひまた来られたら、司書にお尋ねいただければ対応いたしますので、よろしく願いいたします。

○A委員

ありがとうございます。

○教育長職務代理者

A委員さんの幅の広いところで、ぜひリクエストを。

ほかに委員さんよろしいですか。はいどうぞ、E委員さん。

○E委員

1回説明してもらったと思うんですけども、もう一回いいでしょうか。すみません。分類は12分類あるんですかね、これは順番で分類で並んでいるんですか。すみません。多分1回説明いただいた気がするんですけど、お願いします。

○図書館・歴史資料館長

実際は、日本の図書館はほとんどというか、9割以上が10種類に分けるんですね。日本十進分類法というのがありまして、武雄の場合はいろんな分かりやすく実用的な分を分けて22種類

に分けています。取りあえず順番でやっけていまして、最後のあたりが子どもの選書ということで、なかなか分類も言葉的に難しいんですけど、実際、それと合わないようなイメージもありますので、あえてそれは載せていませんけれども、その分類ごとにずっとこれは載せております。

○教育長職務代理者

E委員さんよかったですか。

○E委員

ありがとうございます。

○教育長職務代理者

ありがとうございます。

では、ないようでしたら、ここは報告ということで先に進めたいと思います。

それでは、②は各課等からの行事報告ということで、レジュメにはずっとありますけれども、補足等がありましたら、課長さん方どうぞ挙手の上お願いいたします。追加も結構かと思えます。はい、どうぞ。

○新しい学校づくり課長

資料の30ページに報告と予定を載せております。

まず、行事報告の1月23日、昨日ですけれども、第3回官民一体型学校評価委員会を実施しております。

前回の定例教育委員会で御質問いただいておりますので、簡単ですが、スケジュールを報告したいと思っております。

A4版で横の資料が配付をされていると思いますが、そちらを御覧になりながらお願いいたします。

○教育長職務代理者

委員さん方お手元にありますか。横長のこれですね。

○新しい学校づくり課長

現在、令和7年度以降の在り方についての検討に入っております。

先ほども申し上げましたが、昨日、第3回の評価委員会で、これまでのデータを基に報告書案を事務局から提示しまして、委員の皆様にご議論をいただいたところです。

今後、昨日までにいただいた意見を基に最終案を作成作成、整理しまして、2月の中旬ぐらいまでに第4回の評価委員会を開催する予定としております。ですので、予定どおりにいきましたら、次回の2月定例教育委員会で報告書最終案の報告ができたというスケジュールで進んでおります。年度内には議会、また学校、協働本部、公民館へ共有させていただいて、令和6年度以降の取組に反映をしていきたいという予定で取り組んでおります。

簡単ですが、このような状況で進んでいるということも共有させていただきたいと思えます。

また、先ほど教育長からもありましたが、30ページに今後の予定にありますけれども、チラシを2つお配りしております。川登中学校の生成AIの公開授業、武雄小、武雄中学校のリーディングスクール事業の公開授業、こちらも2月1日、8日と予定をしておりますので、御都合がございましたら、ぜひ御視察をお願いしたいと思います。

以上になります。

○教育長職務代理者

官民一体型については早速御準備いただきましてありがとうございます。スケジュールもありますので、2月の定例教育委員会ということでもありますので、先々は各町のほうにもおりてくるとお思いますので、楽しみに待ちたいと思います。

何か委員さん方、この報告について、すみません。ほかの報告もよろしいです。はい、どうぞ、館長さん。

○図書館・歴史資料館長

先ほど教育長報告の中で詳しく説明していただきましたので、あえて言う必要もないかなと思ひながら、念のために、お手元のほうにチラシ、「佐賀の沸騰 武雄の葛藤」ということで、先ほど教育長さんのほうからありましたとおり、やっぱり江戸から明治に変わって、大きな氏族の不満、それが爆発したのが佐賀の乱です。

実際、一番有名な西南の役、その3年ほど前にこれは起こっている。その中で武雄が巻き込まれて、本当にどうなるかというのを、ある意味、乱自体を救った一人である山口尚芳、武雄も救った山口尚芳、私も今日も実際、今展示している途中でいろいろ話を聞いてきましたけれども、結構おもしろい話で、いろんなところまで波及していきますので、ぜひ来ていただいて、特に入り口辺りには大きなアームストロング砲とナポレオン砲と、2つ現物も飾っておりますので、ぜひ御覧いただきたいということで、今度の土曜日から始まりますので、できたら、ギャラリートークがあるときに来てもらったほうが特に理解が進みますので、よろしく願いいたします。

以上です。

○教育長職務代理者

ギャラリートークは、2月3日、12日、17日、いずれも14時からというふうに示されていますので、できるだけそこを目指して行きましょう。

ほかに報告事項で、御質問も委員さん方どうぞ、自由に見ていただいて、課長さん方補足はないですか。いいですかね。内容は豊富に1月、2月あるようですけども、委員さん方から御質問等ありませんか〔「なし」と声あり〕。

また、後の臨時もございますので、一応先に進めていただいて、その他の項で質問等ありましたら出していただくことで先に進めたいと思います。

何か追加等ございますでしょうか。また御質問があればお受けいたします〔「なし」と声あり〕。

ないようでしたら先に行きます。

次の開催日程については、先ほど教育長さんから幾らかお話がありましたが、この後、16時、終わり次第ということでしょうけど、臨時の教育委員会がございましてということと、次回は2月21日水曜日15時から、この部屋でございまして、その前にまた案内がございまして、こども教育会議ということでヤングケアラーの件、以前にも一度あったかと思えますけど、その話合いがあるということで御準備ください。

その他ということで、委員さんから、また執行部の方から報告なり追加、お話がある方がありましたら手を挙げてください。はい、どうぞ、D委員さん。

OD委員

最後になるかも分かりませんが、12月21日に市町村の教育委員会の研究協議がオンラインであったわけですが、私は3階の小会議室でパソコンを設定していただいて、テーマ1の「学校における働き方改革について」の5グループで6件のそれぞれの市の方が参加されてのメンバーでのグループ協議に参加いたしました。

参加するに当たっては、各市の教育委員会から事前に取り組状況について、特に武雄市からでも学校教育課のほうで各学校の分を取りまとめて提出していただいておりましたので、事前に分かりましたので、それを基に発表したところです。

それで、事前に幾つかの小学校とか中学校のほうに分からないところとか確認したいことなどを尋ねたりしたんですけれども、客観的に勤務時間の把握ができていけるのかなということも西川登小学校に尋ねましたら、タイムカードを使っていて、勤務時間が長い職員に対しては教頭から声かけをして、気をつけて改善するように働きかけているということも言われました。そして、市内の全小・中学校にタイムカードですかね、ちゃんと使われているということも言われました。

また、ちょっと気になったことで、長期休業中の当番勤務の廃止という記載がありましたので、それも学校の規模によって取組が違うんじゃないかなと思ったりしましたので、職員数の多い御船が丘小学校のほうに尋ねたら、当番勤務は廃止していませんということでした。少ない学校では何回も回ってくるということで、それを避けるためにそういう改善をされたのかなということで、いろいろな工夫をしておられるんだなということも思ったところです。

これを機会に、今までは知らないでいたことが、いろいろ市内の現状を知ることができました。

武雄市のほうでは主に公務のDX化により働き方改革が進んだものというのをまとめられていまして、特に保護者のアンケートの回収集計をフォームによるデジタル回答にしたということが多数出されていたようです。それから、欠席届を保護者がアンケートフォームに入力して

もらうようにしたということも、全部の学校ではないかも知れませんが、取り組まれている学校があるということでした。

職員会議についてですけど、事前にデジタル資料を配信して、事前に見てもらってから会議に入っているということですね。効率的に会議がなされているということでした。

職員間でのクラウド活用とかチャットなどの活用で、情報共有とかオンラインでのやり取りもしているということとかもありました。それから、学校間ではクラウドで教材を共有しているということもありました。いろいろなことに取り組まれて活用されているなということを感じたところです。

他県の市においてもICTの活用を挙げられていて、少し違う内容としては、職朝の打合せ内容についてもタブレットで共有して、時間とか回数を削減しているとか、研究会の研究資料をデータで配付して、冊子は作成しないで、研究会当日は、参加者はタブレットを持参してPDFなどを見てしているということなども挙げてありました。

他県の状況を知る機会となっていて、似たような取組もあったり、参考にしているところもあったりと、オンラインで不慣れだったり、不都合もありましたけれども、不具合もありましたけど、参加できたことは有意義でした。

それから、文科省の初等、中等教育局の教育施策についての説明が1時間ぶっ通しであって、資料も121ページということで本当に内容も膨大で、頭いっぱい大変でした。少しポイントを絞ってもらえたらと思ったところでした。

それで、12月の定例教育委員会でE員さんから、保護者も子どものタブレットから部会のクラスルームみたいなのをつくって、出欠の連絡とか部会の報告などをしたら情報共有ができるのではということとかは今日の議案第6のほうでも上がっていましたが、意見として提案、出されていましたが、実際の研究協議、そのときにこちらのほうから質問も出せなかったし、後でほかの学校の見たりしていましたが、私のグループではそういう取組をしているところはちょっとなかったんですね。だけれども、E委員さんが発言されたような取組を少しでも紹介していただいたりして、いいなと思われる学校については取り組んでいただけたらと思った次第です。

私も賛成ということで、ちょっと長くなりましたけど、報告させていただきました。

○教育長職務代理者

ありがとうございます。

12月21日に全国の市町村教育委員会研究協議会というのがありまして、これまでは視察とか長崎県で数年前にあたりとか、それがなかなかできないということで、今年度はオンラインでの中等局のほうからの説明や講義を受けて、その後、大きく4つのブロックに分かれまして、教育委員は基本的に全員参加だったと思っていましたが、F委員とA委員が部活動の地域移行の話合いの場に行って、私と今、D委員さんが言われたのが、学校の働き方改革についてと

いう部会に入りまして、あと不登校、いじめ等の部会とGIGAスクール関係の4つか何かあって、その希望先での研究でした。

そして、ここが1人のパソコンで1人の話だったので、我々の武雄の分もそれぞれ意見をまとめて言うというのはなくて、ただ、私のところは武雄の取組を発表してくれということだったので、総務課、学校教育課等々の準備された資料を基に、「子どもたちへのよりよい教育を」ということで、武雄はDX化に向けた取組であるとか、それから、職員会議等の業務改善であるとか、教材の工夫であるとか、先ほども言われたような保護者とか、そういう人とのデジタル回答での、そういうのも武雄は取組を始めていますと。それから、家庭訪問あたりが武雄のほうは幾らか変化がありますというのを言ったら、2か所ぐらいから質問があって、武雄のほうは夏休みにあたり、授業確保等も含めて、ただ自宅を知りたいということで、訪問ではなくて、場所を知る訪問もあっているとか、それから、保護者の要望で、保護者が学校に来て訪問しているところもあるということで、武雄市が全ての学校が家庭訪問はしていないというのは、ちょっとそういう取組もあるんですねという、武雄の取組に感心されている、DX化も含めてですが、武雄の取組は一応紹介させていただきました。

何かA委員かF委員から情報がありましたら。

OA委員

そうですね。私は部活動移行のほうを受けさせていただきました。事前に鶴田指導主事に武雄市の今の状況等を教わって研修に臨んだんですけども、私自身教育委員の経年がちょっと短い部分もあって、今までの部活動移行の経過というのを十分に把握していなかった部分とか、あとやはり今回、グループで5市ぐらいグループがあったんですけども、その中でも武雄市と茂原市だったかな、2市が5市の中でも進んでいる状況だったんですね。ちょっと質問が武雄市と茂原市に集中してしまって、私の知識では十分に対応できない部分とかもあったので、今回、勉強になったのは、やはりもう少ししっかりと知識とか事前準備をしてこういった研修も臨まないといけないなど、いい勉強になりました。

別途報告書は総務課のほうに提出させていただいていますので、よろしく願いいたします。

○教育長職務代理者

ありがとうございます。

F委員さんから何か補足等ありましたら、お気づきでもいいです。

OF委員

私もA委員と同じ部屋ですけども、こういう部屋ですので、お互いに向こうから話している内容も聞こえるし、自分が話している内容も聞こえるし、なかなか同じ部屋の別の音が入ってきて、できれば部屋を個別にしてもらったほうが効率的にやれたかなと、そういう設備なところは感じました。

あとは、やっぱり全国各地域の実情が全然違いますから、自分たちの地域に合った活動とい

うことでみんな頑張っておられるなと感心しました。

○教育長職務代理者

ありがとうございます。

A委員さんが代表して報告書を提出されたので、お礼を申し上げます。

一応時間は1時間ちょっと過ぎましたが、内容につきましては、全ての今日のその他まで終わったところですが、よろしいでしょうか。

なければ以上で、また臨時もありますが、1月の定例の教育委員会をこれで終了したいと思います。寒い中にありがとうございました。

午後3時57分 閉会